

安芸太田町「20歳を祝う会」お祝いの言葉

本日ここに、「令和8年安芸太田町二十歳を祝う会」が盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。教育委員会を代表して、皆さんにお祝いの言葉を贈ります。

20歳を迎えた皆さん、本当におめでとうございます。これまでに積み重ねてこられた努力と成長、そして20年の軌跡に、深い敬意を表します。また、今日まで皆さんを温かく見守り、支えてこられたご家族や関係者の皆様にも、心からお祝い申し上げます。



皆さんのが生まれたのは、2005年または2006年。ちょうど日本が「愛・地球博」を開催し、自然との共生を世界に発信していた時期です。そして20年の時を経て、昨年2025年には、その理念を未来へとつなぐ「大阪・関西万博」が開催されました。

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、世界中の人々が集い、命の尊さや持続可能な社会のあり方を共に考える場となりました。皆さんの世代こそが、こうした未来づくりの主役であり、私たちはその可能性に大きな期待を寄せています。

近年、子どもや若者の声を社会に反映させる取り組みが全国的に広がっています。安芸太田町においても、皆さんの思いや意見を町づくりに活かしていくことが、これから地域の発展に欠かせないと考えています。今年度からは、新たな試みとして、「園・所・学校支援ボランティア制度」が始まりました。これは、地域の子どもたちの学びや育ちを支える活動であり、皆さんのような若い力が地域に繋がる貴重な機会でもあります。ぜひ、このような地域や町の活動に積極的に参加し、自らの声を届けてください。20歳の皆さんとともに、「未来に向けて一人一人が活躍するまちづくり」を進められることを楽しみにしています。

昨年からは「20歳を祝う会」に、全国各地からこの町に集い、高校3年間と共に過ごした県立加計高等学校の卒業生を招待しています。また、海外出身の方も出席され、グローバルな交流の場となっていることを、教育委員会として大変嬉しく、誇りに思います。多様な価値観が交わるこの場が、皆さんにとって新たな出会いや創造のきっかけとなることを願っています。

最後に、どうか皆さん、「命」と「心」をいつまでも大切にしてください。そして、希望を胸に、それぞれのペースで未来を切り拓いていってください。皆さんのこれから的人生が、希望に満ちた素晴らしいものとなりますよう、心からお祈り申し上げます。

令和8年1月11日

安芸太田町教育委員会 教育長 大野 正人